

平成23年9月26日(月)
国土交通省 関東地方整備局
千葉国道事務所

記者発表資料

しゅとけんちゅうおうれんらくじどうしゃどう けんおうどう
一般国道468号首都圏中央連絡自動車道(圏央道)
かさもり
笠森トンネル(仮称)が貫通しました

圏央道は、首都圏の交通混雑の緩和や地域の活性化を図ることを目的に計画された道路で、都心から半径40～60kmに位置する総延長約300km(千葉県内約95km)の自動車専用道路です。

千葉国道事務所においては、現在千葉県内の東金IC・JCT(仮称)～木更津東IC間について、平成24年度の供用を目指し、用地の買収及び工事を推進しているところです。

このうち、千葉県内区間最長の笠森トンネル(仮称)長さ2,420mが、平成23年9月16日に貫通しましたのでお知らせします。

本トンネルは千葉県内の陸上にある道路トンネルで一番長いトンネルとなります。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、千葉県政記者クラブ
千葉市政記者会、市原記者クラブ、茂原記者クラブ、木更津記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所
電話 043-287-0311(代表)
くぼた たつや ながえ こういちろう
副所長 窪田 達也 工務課長 永江 浩一郎

1. 路線の概要

一般国道468号首都圏中央連絡自動車道(圏央道)は、都心から半径約40～60kmの位置に計画されている総延長約300km(千葉県内:約95km)の自動車専用道路です。

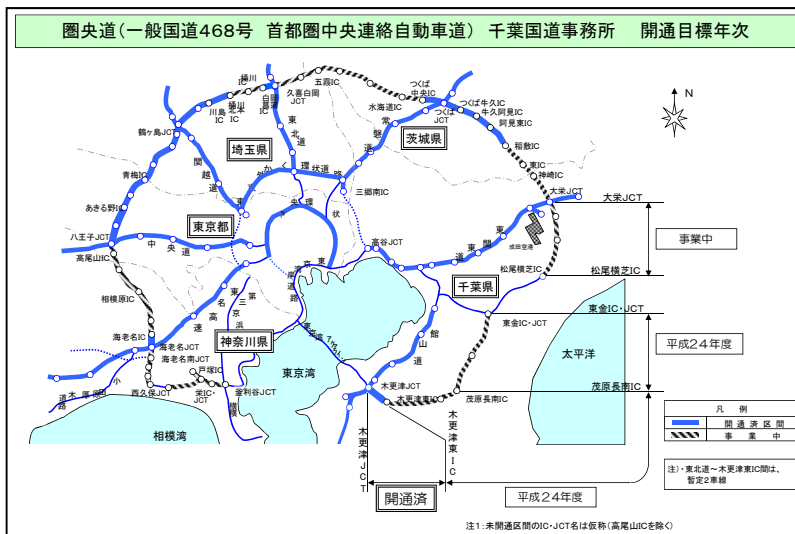
そのうち千葉県内では成田・茂原・木更津などの都市を連絡し、生活における行動範囲を広げ、周辺産業の発展に貢献するとともに、災害時などにおいて消防・救急活動などの速やかな対応を図るための緊急輸送路としての役割も担います。

2. 工事の概要

(笠森トンネル(仮称)の概要)

本トンネルは、市原市と長南町の市町境にある県立笠森鶴舞自然公園の直下、標高約60m～130mに位置しております。

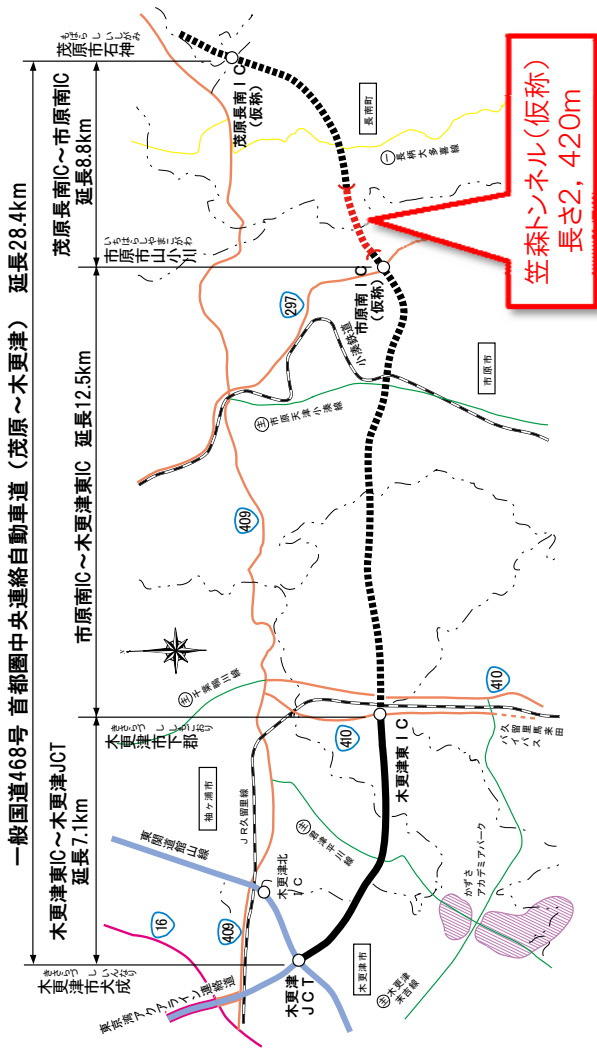
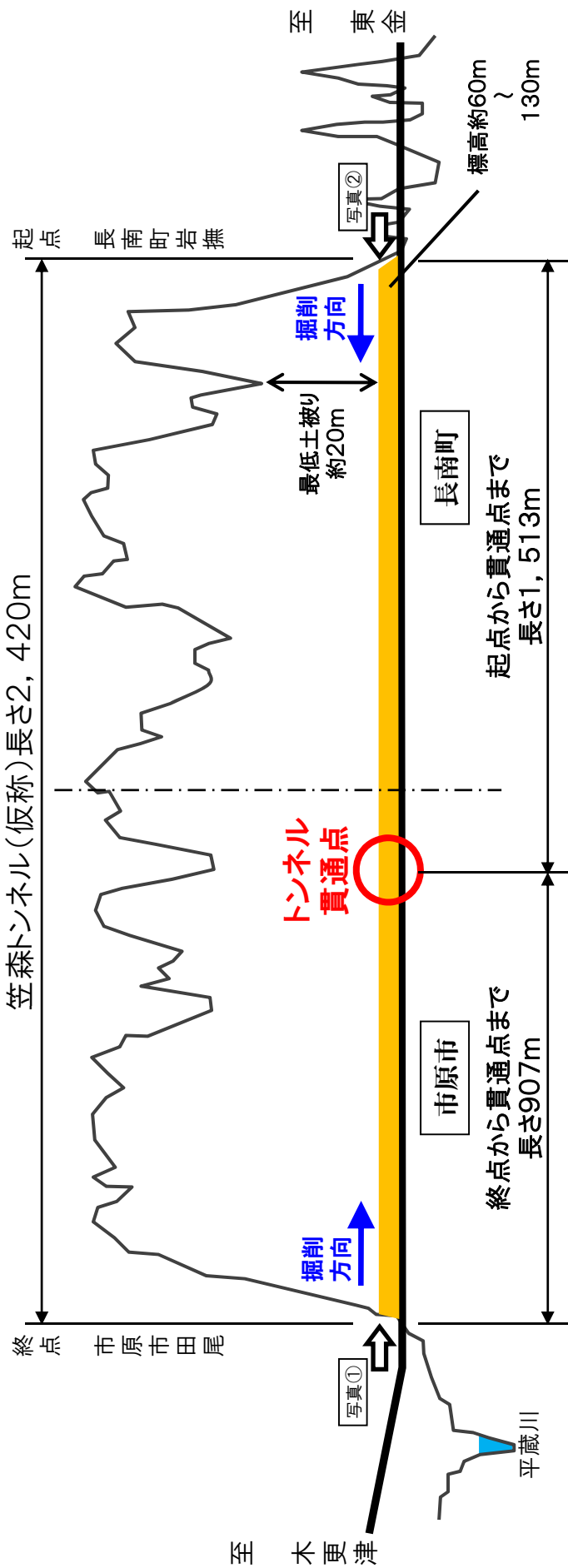
その長さは、圏央道千葉県区間最長である2,420mとなっており、平成19年3月から掘削工事を行い今回貫通に至りました。



3. 笠森トンネル(仮称)位置図



一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道 笠森トンネル(仮称)



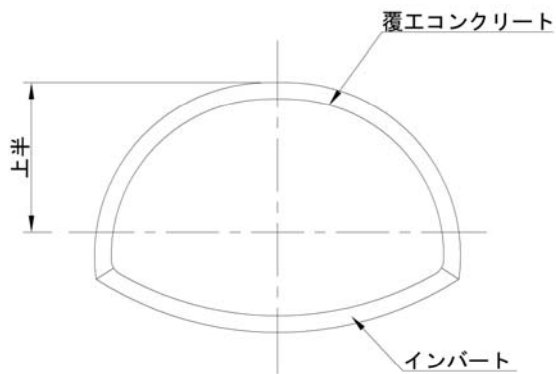
写真①：終点側坑口部



写真②：起点側坑口部

■トンネル工事の様子

・トンネル断面図



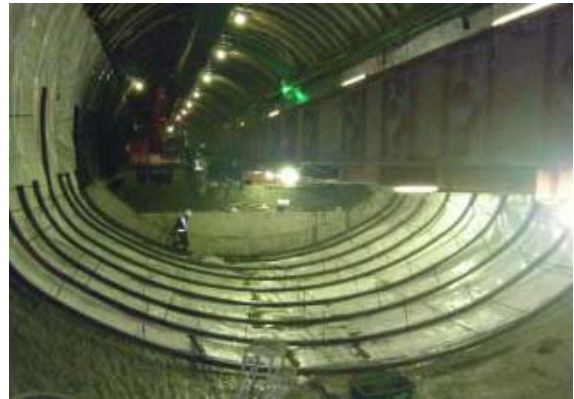
・終点側上半掘削状況



・起点側覆エコンクリート施工状況



・終点側インバート施工状況



■トンネル貫通時の写真(9月16日20時)

・起点側貫通状況



・終点側貫通状況

